

の町はどんなに住みよく、すばらしくなるだろう。

ぼくは、このようなよい心をもつ人を見ると、ゴミをすてる人に「おまえがすてたんだから、はいてきれいにしろ」と言いたくなります。

あんなよい心を持っている人もあればへいきですてる人もある。世の中ついでいろいろだなあー。

ぼくたち一人一人がこの町を、よりよくしていかなければ、よその人にじまんできる町にならないと思います。みんなできつばな町にしたいなあー。



市議会議員

望月政三

19万市民の信託に こたえたい

昨年の富士市は、まことに多事多難な1年であつたことは、皆様ご承知のとおりであります。この激動する情勢のなかで、当市は岳南地域の経済・社会における中核都市として著しい高度成長を続けています。

しかしながら、このような都市化工業化の進展は、大気汚染、水質汚濁などの公害の激化、交通事故の増大、住宅難など、市民の経済社会活動の各般にわたり、大きな問題を提起しています。

これら諸問題に対処するためにはさらにいつそう公害防止対策、道路建設など諸施策に積極方針をとり、人間優先を考えた産業基盤の整備を図り、同時に住宅、公園、下水道など、日常生活に直結する生活環境施設を整備し、市民の福祉向上を図る諸政策を、積極的に推進しなければならぬと思います。

これらの解決をはかるため、最大の努力をする覚悟であります。

これからの自治体は、名実ともに内政の要となつて、豊かな地域社会の建設にとりくみ、青年富士市にふさわしい、輝かしい時代にする努力をしなければならないと存じます。

議決機関たるわれわれ富士市議会といたしましても、本年もまた終始公正に、19万市民の信託に応え、市政の諸問題を慎重に審議し、市民各位のご期待にそつよう努力する決意であります。

かな。
市長 具体的に渡辺カラーといわれても困るんですが私の気持は、いつでも市民サイドに立つた物の考えをし、実行に移



静岡・天野記者

しているんですよ。しかし、ある一面では、この2年間に私のとつた姿勢で市民からご批判もあるかもしれません。私はね、日本国中がそうであるように、富士市も終戦後4分の1世紀の中から生まれた難問題があまりにも多いんですね。当面ころした課題を始末することに専念せざるを得ないんですよ。ある場合には、取り組み方で「高姿勢」とおつしやられるかもしれませんが、その辺のところをご理解いただきたいんですが…。

記者 僕はね、前市長でもできたものを渡辺市長がやつても「革新色」は出ないと思うんですよ。いわゆる保守の市長だつたらできないものを、やるべきじゃないのかな。どうです市長さん。

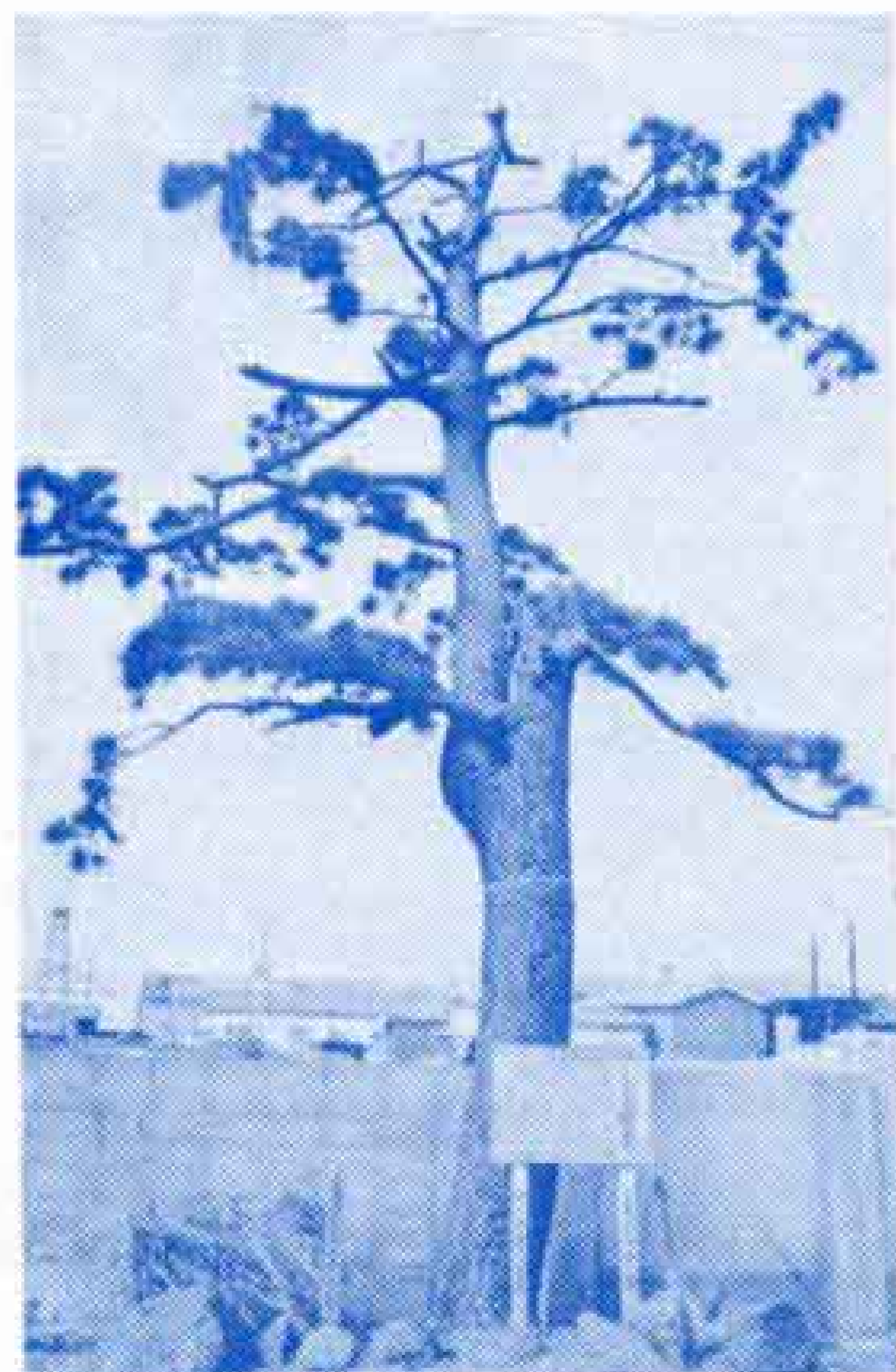
市長 うん……。
記者 残る2年間に、どのようなカラーを出していきますか。

記者 その前に、僕がお聞きしたいことは、ほんとうに市長が、私は革新という立場で、市政を行なつてきたか、どうかなんですが…。

市長 いまの日本の都市問題の中で「革新市政」とは何だといつたら、「市民サイド」の政治をするということと、私は思うんです。私はこの道を真つ直ぐ進むつもりでいます。

記者 渡辺市政は、この2年間、市民の上に立つた市政をやりたい、ということで、やれアンケートだ、懇談会だといつて、市民の声を吸いあげてはみたものの折角の声が、どうも市政の中にはねかえつてきていない感じがしますね。これは市長ばかりせめられないことだが、市の職員も「市民のための行政」に本気になつてもらいたいね。笛吹けど踊らずじや市民が不幸ですよ。

記者 渡辺市政は間口を広げすぎたという見方もあるが、僕は非常にいいことだと思うんだ。渡辺市長は、公害除去のピンチヒッターだけで市長の座についたわ



●もっと文化財の保護を

左富士、かぐや姫遺跡など多くの史跡、旧跡がある。ところが、荒れるにまかせ、ほとんど顧みられていない。文化財の保護をしつかり。

(伝法町2・小野晃 61才)